

## 一般会計等貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
固定資産	9,961,465,403	固定負債	3,574,032,168
有形固定資産	5,196,534,644	地方債	2,492,157,168
事業用資産	2,721,673,715	長期未払金	-
土地	1,219,061,027	退職手当引当金	1,015,923,000
立木竹	-	損失補償等引当金	65,952,000
建物	4,388,550,489	その他	-
建物減価償却累計額	△3,166,708,038	流動負債	326,080,389
工作物	594,705,527	1年内償還予定地方債	234,240,340
工作物減価償却累計額	△321,452,090	未払金	-
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	53,356,901
航空機	-	預り金	38,483,148
航空機減価償却累計額	-	その他	-
その他	-		
その他減価償却累計額	-	負債合計	3,900,112,557
建設仮勘定	7,516,800		
インフラ資産	2,263,933,736	<b>【純資産の部】</b>	
土地	150,352,105	固定資産等形成分	10,628,882,204
建物	36,096,440	余剰分(不足分)	△3,574,867,569
建物減価償却累計額	△1,159,641		
工作物	4,356,763,656		
工作物減価償却累計額	△2,282,168,824		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	4,050,000		
物品	1,402,414,723		
物品減価償却累計額	△1,191,487,530		
無形固定資産	10,804,640		
ソフトウェア	10,804,640		
その他	-		
投資その他の資産	4,754,126,119		
投資及び出資金	135,122,000		
有価証券	-		
出資金	135,122,000		
その他	-		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	4,088,917		
長期貸付金	56,532,654		
基金	4,558,456,247		
減債基金	163,807,832		
その他	4,394,648,415		
その他	-		
徴収不能引当金	△73,699		
流動資産	992,661,789		
現金預金	324,071,076		
未収金	1,174,395		
短期貸付金	-		
基金	667,416,801		
財政調整基金	667,416,801		
減債基金	-		
棚卸資産	-		
その他	-		
徴収不能引当金	△483		
資産合計	10,954,127,192	純資産合計	7,054,014,635
		負債及び純資産合計	10,954,127,192

【様式第2号】

## 一般会計等行政コスト計算書

自 平成29年4月1日  
至 平成30年3月31日

(単位:円)

科目	金額
経常費用	3,488,426,910
業務費用	2,122,311,946
人件費	796,260,867
職員給与費	668,895,097
賞与等引当金繰入額	53,356,901
退職手当引当金繰入額	31,303,000
その他	42,705,869
物件費等	1,296,147,121
物件費	797,148,990
維持補修費	221,238,799
減価償却費	277,759,332
その他	-
その他の業務費用	29,903,958
支払利息	20,151,606
徴収不能引当金繰入額	14,553
その他	9,737,799
移転費用	1,366,114,964
補助金等	729,993,355
社会保障給付	252,711,815
他会計への繰出金	381,252,297
その他	2,157,497
経常収益	110,403,903
使用料及び手数料	17,229,180
その他	93,174,723
純経常行政コスト	3,378,023,007
臨時損失	63,940,099
災害復旧事業費	47,446,099
資産除売却損	-
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	16,494,000
その他	-
臨時利益	62,766,459
資産売却益	62,766,459
その他	-
純行政コスト	3,379,196,647

【様式第3号】

## 一般会計等純資産変動計算書

自 平成29年4月1日  
至 平成30年3月31日

(単位:円)

科目	合計	固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)
前年度末純資産残高	7,392,178,072	10,761,623,722	△3,369,445,650
純行政コスト(△)	△3,379,196,647		△3,379,196,647
財源	3,041,043,209		3,041,043,209
税金等	2,365,479,576		2,365,479,576
国県等補助金	675,563,633		675,563,633
本年度差額	△338,153,438		△338,153,438
固定資産等の変動(内部変動)		△132,731,518	132,731,518
有形固定資産等の増加		193,448,847	△193,448,847
有形固定資産等の減少		△279,811,333	279,811,333
貸付金・基金等の増加		114,717,708	△114,717,708
貸付金・基金等の減少		△161,086,740	161,086,740
資産評価差額	-	-	
無償所管換等	△10,000	△10,000	
その他	1	-	1
本年度純資産変動額	△338,163,437	△132,741,518	△205,421,919
本年度末純資産残高	7,054,014,635	10,628,882,204	△3,574,867,569

【様式第4号】

## 一般会計等資金収支計算書

自 平成29年4月1日

至 平成30年3月31日

(単位:円)

科目	金額
<b>【業務活動収支】</b>	
業務支出	3,176,038,719
業務費用支出	1,809,923,755
人件費支出	763,698,561
物件費等支出	1,016,335,789
支払利息支出	20,151,606
その他の支出	9,737,799
移転費用支出	1,366,114,964
補助金等支出	729,993,355
社会保障給付支出	252,711,815
他会計への繰出支出	381,252,297
その他の支出	2,157,497
業務収入	3,099,893,274
税収等収入	2,365,391,092
国県等補助金収入	624,106,597
使用料及び手数料収入	17,229,180
その他の収入	93,166,405
臨時支出	47,446,099
災害復旧事業費支出	47,446,099
その他の支出	-
臨時収入	2,379,000
<b>業務活動収支</b>	<b>△121,212,544</b>
<b>【投資活動収支】</b>	
投資活動支出	307,323,410
公共施設等整備費支出	193,448,847
基金積立金支出	113,874,563
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	-
その他の支出	-
投資活動収入	271,794,496
国県等補助金収入	49,078,036
基金取崩収入	159,950,000
貸付金元金回収収入	-
資産売却収入	62,766,460
その他の収入	-
<b>投資活動収支</b>	<b>△35,528,914</b>
<b>【財務活動収支】</b>	
財務活動支出	279,238,329
地方債償還支出	279,238,329
その他の支出	-
財務活動収入	296,800,000
地方債発行収入	296,800,000
その他の収入	-
<b>財務活動収支</b>	<b>17,561,671</b>
<b>本年度資金収支額</b>	<b>△139,179,787</b>
前年度末資金残高	424,767,715
<b>本年度末資金残高</b>	<b>285,587,928</b>
前年度末歳計外現金残高	35,878,902
本年度歳計外現金増減額	2,604,246
本年度末歳計外現金残高	38,483,148
本年度末現金預金残高	324,071,076

## 附属明細書

## 1. 貸借対照表の内容に関する明細

## (1) 資産項目の明細

## ①有形固定資産の明細

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)		本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	差引本年度末残高 (D)-(E) (G)	
				本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末残高 (D)-(E) (G)				
事業用資産	6,156,084,406	55,811,437	2,062,000	6,209,833,843	3,488,160,128	104,877,952	2,721,673,715		
土地	1,192,295,377	26,775,650	10,000	1,219,061,027	-	-	1,219,061,027		
立木竹	-	-	-	-	-	-	-		
建物	4,378,155,502	10,394,987	-	4,388,550,489	3,166,708,038	78,560,071	1,221,842,451		
工作物	583,581,527	11,124,000	-	594,705,527	321,452,090	26,317,881	273,253,437		
船舶	-	-	-	-	-	-	-		
浮標等	-	-	-	-	-	-	-		
航空機	-	-	-	-	-	-	-		
その他	-	-	-	-	-	-	-		
建設仮勘定	2,052,000	7,516,800	2,052,000	7,516,800	-	-	7,516,800		
インフラ資産	4,426,823,431	153,255,650	32,816,880	4,547,262,201	2,283,328,465	84,096,676	2,263,933,736		
土地	139,898,775	10,453,330	-	150,352,105	-	-	150,352,105		
建物	17,308,080	18,788,360	-	36,096,440	1,159,641	1,159,641	34,936,799		
工作物	4,262,466,976	94,296,680	-	4,356,763,656	2,282,168,824	82,937,035	2,074,594,832		
その他	-	-	-	-	-	-	-		
建設仮勘定	7,149,600	29,717,280	32,816,880	4,050,000	-	-	4,050,000		
物品	1,408,724,723	7,690,000	14,000,000	1,402,414,723	1,191,487,530	88,460,704	210,927,193		
合計	11,991,632,560	216,757,087	48,878,880	12,159,510,767	6,962,976,123	277,435,332	5,196,534,644		

## ②有形固定資産の行政目的別明細

区分	生活インフラ・ 国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	合計
事業用資産	12,231,406	208,290,041	335,237,101	536,108,328	186,416,480	25,602,159	1,417,788,200	2,721,673,715
土地	12,231,406	27,467,520	-	-	62,087,385	39,125	1,117,235,591	1,219,061,027
立木竹	-	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	180,822,521	335,237,101	536,108,328	101,318,182	25,563,034	42,793,285	1,221,842,451
工作物	-	-	-	-	15,494,113	-	257,759,324	273,253,437
船舶	-	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	-	7,516,800	-	-	7,516,800
インフラ資産	134,957,729	53,776,439	-	-	577,800	-	2,074,621,768	2,263,933,736
土地	31,052,365	-	-	-	-	-	119,299,740	150,352,105
建物	18,788,360	16,148,439	-	-	-	-	-	34,936,799
工作物	81,067,004	37,628,000	-	-	577,800	-	1,955,322,028	2,074,594,832
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	4,050,000	-	-	-	-	-	-	4,050,000
物品	-	14,699,828	600,010	5,300,000	1,000,000	2,173,824	187,153,531	210,927,193
合計	147,189,135	276,766,308	335,837,111	541,408,328	187,994,280	27,775,983	3,679,563,499	5,196,534,644

③投資及び出資金の明細

市場価格のあるもの

銘柄名	株数・口数など (A)	時価単価 (B)	貸借対照表計上額 (単位:円)			取得原価 (A) × (D) (E)	評価差額 (C) - (E) (F)	(参考)財産に関する 調書記載額
			出資金額 (A) × (B) (C)	取得単価 (D)	取得原価 (A) × (D) (E)			
合計	-	-	-	-	-	-	-	

市場価格のないものうち連結対象団体(会計)に対するもの

相手先名	出資金額 (単位:円)		資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B) - (C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (A)/(E) (F)	実質価値 (D) × (F) (G)	投資損失引当金 計上額 (H)	(参考)財産に関する 調書記載額
	出資金額 (A)	(貸借対照表計上額)								
明日香村土地開発公社	5,000,000	5,000,000	114,454,481	81,532,654	32,921,827	5,000,000	100.00%	32,921,827	-	5,000,000
飛鳥広域行政事務組合	92,300,000	92,300,000	895,638,742	-	895,638,742	-	12.90%	115,537,398	-	92,300,000
(一財)明日香村地域振興公社	35,000,000	35,000,000	332,148,082	60,313,013	271,835,069	35,000,000	100.00%	271,835,069	-	35,000,000
合計	132,300,000	132,300,000						420,294,294	-	132,300,000

市場価格のないものうち連結対象団体(会計)以外に対するもの

相手先名	出資金額 (単位:円)		資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B) - (C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (A)/(E) (F)	実質価値 (D) × (F) (G)	強制評価減 (H)	貸借対照表計上額 (A) - (H) (I)	(参考)財産に関する 調書記載額
	出資金額 (A)	(貸借対照表計上額)									
奈良テレビ放送株	470,000	470,000	2,511,345,000	1,448,499,000	1,062,846,000	533,000,000	0.09%	937,219	-	470,000	470,000
奈良県農業信用基金協会	1,470,000	1,470,000	64,124,988,934	61,467,844,919	2,657,144,015	2,121,870,000	0.07%	1,840,830	-	1,470,000	1,470,000
(社)奈良県畜産会 (肉用牛牛専業)	82,000	82,000	111,895,757	111,895,757	-	-	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	82,000	82,000
(社)奈良県野菜価格安定基金	200,000	200,000	110,797,869	97,102,654	13,695,215	-	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	200,000	200,000
地方公共団体金融機構	600,000	600,000	24,755,829,000,000	24,488,401,000,000	267,428,000,000	16,602,000,000	0.00%	9,664,908	-	600,000	600,000
合計	2,822,000	2,822,000							#DIV/0!	2,822,000	2,822,000

## ④基金の明細

(単位:円)

種類	現金預金	有価証券	土地	その他	合計 (貸借対照表計上 額)	(参考)財産に関する 調書記載額
明日香村財政調整基金	667,416,801	-	-	-	667,416,801	667,416,801
明日香村減債基金	163,807,832	-	-	-	163,807,832	163,807,811
明日香村地域福祉基金	100,075,000	-	-	-	100,075,000	100,075,000
明日香村人づくり基金	150,000,000	-	-	-	150,000,000	150,000,000
明日香村振興基金	46,481,758	-	-	-	46,481,758	46,481,758
中山間ふるさと・水と土保 全基金	10,000,000	-	-	-	10,000,000	10,000,000
明日香村役場庁舎建設 基金	727,173,967	-	-	-	727,173,967	627,173,967
明日香村文化財保存基 金	87,480,921	-	-	-	87,480,921	87,480,921
明日香村土地開発基金	20,038,052	-	-	-	20,038,052	20,038,052
明日香村応援基金	31,577,096	-	-	-	31,577,096	20,405,197
明日香村整備基金(整備 基金特別会計)	3,221,821,621	-	-	-	3,221,821,621	3,221,821,621
合計	5,225,873,048	-	-	-	5,225,873,048	5,114,701,128

⑤貸付金の明細

(単位:円)

相手先名または種別	長期貸付金		短期貸付金		(参考) 貸付金計
	貸借対照表計上 額	徴収不能引当金 計上額	貸借対照表計上 額	徴収不能引当金 計上額	
地方公営事業					
		-			-
一部事務組合・広域連合					
土地開発公社貸付金	56,532,654	-	-	-	56,532,654
地方独立行政法人					
		-			-
地方三公社					
		-			-
第三セクター等					
		-			-
その他の貸付金					
		-			-
合計	56,532,654	-	-	-	56,532,654



⑥長期延滞債権の明細

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
第三セクター等	-	-
その他の貸付金	-	-
小計	-	-
【未収金】		
税等未収金		
町民税	1,828,277	
固定資産税	2,249,440	73,699
軽自動車税	11,200	
その他の未収金	-	-
分担金及び負担金	-	-
使用料及び手数料	-	-
小計	4,088,917	73,699
合計	4,088,917	73,699

⑦未収金の明細

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
第三セクター等	-	-
その他の貸付金	-	-
小計	-	-
【未収金】		
税等未収金		
町民税	363,895	
固定資産税	497,600	483
軽自動車税	16,900	
その他の未収金		
分担金及び負担金	296,000	-
使用料及び手数料	-	-
小計	1,174,395	483
合計	1,174,395	483

(2) 負債項目の明細

① 地方債(借入先別)の明細

(単位:円)

種類	地方債残高		政府資金	地方公共団体 金融機関	市中銀行	その他の 金融機関	市場公募債		その他
	うち1年内償還予定	うち共同発行債					うち住民公募債		
【通常分】	1,312,841,942	113,662,941	1,091,044,393	215,428,049	5,400,750	968,750	-	-	-
一般公共事業	768,303,867	63,250,495	768,303,867	-	-	-	-	-	-
公営住宅建設	-	-	-	-	-	-	-	-	-
災害復旧	18,951,220	2,052,610	18,951,220	-	-	-	-	-	-
教育・福祉施設	81,819,894	7,994,795	81,819,894	-	-	-	-	-	-
一般単独事業	362,586,570	32,261,516	163,669,455	192,547,615	5,400,750	968,750	-	-	-
その他	81,180,391	8,103,525	58,299,957	22,880,434	-	-	-	-	-
【特別分】	1,413,555,566	120,577,399	1,250,755,438	143,109,128	19,691,000	-	-	-	-
臨時財政対策債	1,387,829,415	113,490,452	1,225,029,287	143,109,128	19,691,000	-	-	-	-
減税補てん債	25,726,151	7,086,947	25,726,151	-	-	-	-	-	-
退職手当債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	2,726,397,508	234,240,340	2,341,799,831	358,537,177	25,091,750	968,750	-	-	-

②地方債(利率別)の明細

(単位:円)		(参考) 加重平均 利率					
地方債残高	1.5%以下	1.5%超 2.0%以下	2.0%超 2.5%以下	2.5%超 3.0%以下	3.0%超 3.5%以下	3.5%超 4.0%以下	4.0%超
2,726,397,508	2,421,214,430	304,303,919	879,159	-	-	-	-
							0.63%

③地方債(返済期間別)の明細

(単位:円)		(参考) 加重平均 利率							
地方債残高	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超 15年以内	15年超 20年以内	20年超
2,726,397,508	234,243,340	234,741,826	223,375,670	218,470,590	209,624,317	828,980,835	484,988,359	291,972,571	-

④特定の契約条項が付された地方債の概要

(単位:円)	
特定の契約条項が付された地方債残高	契約条項の概要
-	

## ⑤引当金の明細

(単位:円)

区分	前年度末残高	本年度増加額	本年度減少額		本年度末残高
			目的使用	その他	
徴収不能引当金	104,223	14,553	36,276	8,318	74,182
退職手当引当金	984,620,000	31,303,000	-	-	1,015,923,000
損失補償等引当金	49,458,000	16,494,000	-	-	65,952,000
賞与等引当金	52,097,595	53,356,901	52,097,595	-	53,356,901
合計	1,086,279,818	101,168,454	52,133,871	8,318	1,135,306,083

2. 行政コスト計算書の内容に関する明細

(1) 補助金等の明細

(単位:円)

区分	名称	相手先	金額	支出目的
他団体への公共施設等整備補助金等 (所有外資産分)	該当なし			
	計		-	
その他の補助金等	阪合地区区画整理事業負担金		209,284,870	
	奈良県広域消防組合負担金	奈良県広域消防組合	103,642,000	
	医療給付費定率市町村負担金	奈良県後期高齢者広域連合	71,021,700	
	市町村総合事務組合負担金	市町村総合事務組合	67,874,460	
	歴史的集落景観創出事業補助金		35,574,600	
	その他		242,595,725	
	計		729,993,355	
合計		729,993,355		

### 3. 純資産変動計算書の内容に関する明細

#### (1) 財源の明細

(単位:円)

会計	区分	財源の内容	金額	
一般会計	税収等	地方税	436,599,222	
		地方交付税	1,734,610,000	
		地方譲与税	28,674,000	
		交付金	105,173,000	
		分担金及び負担金他	60,423,354	
		小計	2,365,479,576	
	国県等補助金	資本的補助金	国庫支出金	48,656,036
			県支出金	422,000
			計	49,078,036
		経常的補助金	国庫支出金	381,464,015
			県支出金	245,021,582
	小計	626,485,597		
	合計	3,041,043,209		

## (2) 財源情報の明細

(単位:円)

区分	金額	内訳			
		国県等補助金	地方債	税収等	その他
純行政コスト	3,379,196,647	626,485,597	215,500,000	2,210,389,177	326,821,873
有形固定資産等の増加	193,448,847	49,078,036	81,300,000	63,070,811	-
貸付金・基金等の増加	114,717,708	-	-	114,717,708	-
その他	-	-	-	-	-
合計	3,687,363,202	675,563,633	296,800,000	2,388,177,696	326,821,873

#### 4. 資金収支計算書の内容に関する明細

##### (1) 資金の明細

(単位:円)

種類	本年度末残高
現金	-
要求払預金	285,587,928
短期投資	-
合計	285,587,928



C

C

【一般会計等財務書類 注記事項】

1. 重要な会計方針

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

① 有形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

ア 昭和59年度以前に取得したもの……………再調達原価

ただし、道路、河川及び水路の敷地は備忘価額1円としています。

イ 昭和60年度以後に取得したもの

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

ただし、取得原価が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額1円としています。

② 無形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

(2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

① 出資金

市場価格のないもの……………出資金額

(3) 有形固定資産等の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 15年～50年

工作物 10年～60年

物品 2年～22年

② 無形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法

(4) 引当金の計上基準及び算定方法

① 徴収不能引当金

過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

② 退職手当引当金

期末自己都合要支給額から、奈良県市町村総合事務組合への加入時以降の負担金の累計額から

既に本村職員に対し退職手当として支給された額の総額を控除した額に、同組合における積立金額の運用益のうち本村へ按分される額を加算した額を控除した額を計上しています。

③ 損失補償等引当金

履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。

④ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当及び勤勉手当並びにそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(5) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(6) 資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金及び要求払預金）

なお、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含みます。

(7) その他財務書類作成のための基本となる重要な事項

① 物品及びソフトウェアの計上基準

物品については、取得価額又は見積価格が50万円（美術品は300万円）以上の場合に資産として計上しています。

ソフトウェアについても、物品の取扱いに準じます。

2 追加情報

(1) 財務書類の内容を理解するために必要と認められる事項

① 一般会計等財務書類の対象範囲は次のとおりです。

一般会計

整備基金特別会計

高松塚壁画館受託事業特別会計

飲料水供給施設特別会計

公有地等住宅開発事業特別会計

② 地方自治法第235条の5に基づき出納整理期間が設けられている会計においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

③ 百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。

④ 地方公共団体の財政の健全化に関する法律における健全化判断比率の状況は、次のとおりです。

- 実質赤字比率                   —
- 連結実質赤字比率           —
- 実質公債費比率           6.0 %
- 将来負担比率           40.3 %
- ⑤ 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額       0 百万円
- ⑥ 繰越事業に係る将来の支出予定額       314 百万円

(2) 貸借対照表に係る事項

- ① 地方交付税措置のある地方債のうち、将来の普通交付税の算定基礎である基準財政需要額に含まれることが見込まれる金額       2,289 百万円
- ② 地方公共団体の財政の健全化に関する法律における将来負担比率の算定要素は、次のとおりです。

標準財政規模	2,056 百万円
元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額	329 百万円
将来負担額	5,893 百万円
充当可能基金額	1,909 百万円
特定財源見込額	82 百万円
地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額	3,206 百万円

(3) 純資産変動計算書に係る事項

純資産における固定資産等形成分及び余剰分（不足分）の内容

- ① 固定資産等形成分  
固定資産の額に流動資産における短期貸付金及び基金等を加えた額を計上しています。
- ② 余剰分（不足分）  
純資産合計額のうち、固定資産等形成分を差し引いた金額を計上しています。

(4) 資金収支計算書に係る事項

- ① 基礎的財政収支       288 百万円
- ② 既存の決算情報との関連性

	収入（歳入）	支出（歳出）
歳入歳出決算書	4,186 百万円	3,900 百万円
繰越金に伴う差額	△ 425 百万円	— 百万円
内部取引消去	△ 90 百万円	△ 90 百万円
資金収支計算書	3,671 百万円	3,810 百万円

地方自治法第233条第1項に基づく歳入歳出決算書は「繰越金」を収入としていますが、資金収支計算書は計上しないため、その分だけ相違します。

また、会計間の内部取引を相殺消去しているため、その分だけ相違します。

- ③ 資金収支計算書の業務活動収支と純資産変動計算書の本年度差額との差額

<u>資金収支計算書の業務活動収支</u>	<u>△ 121 百万円</u>
投資活動収入の国県等補助金収入	49 百万円
減価償却費	△ 278 百万円
賞与等引当金（増減額）	△ 1 百万円
退職手当引当金（増減額）	△ 31 百万円
損失補償等引当金（増減額）	△ 17 百万円
資産売却益	63 百万円
その他	△ 2 百万円
<u>純資産変動計算書の本年度差額</u>	<u>△ 338 百万円</u>

④ 一時借入金

資金収支計算書上、一時借入金の増減額は含まれていません。

なお、一時借入金の限度額及び利子額は次のとおりです。

一時借入金の限度額	1,000 百万円
一時借入金に係る利子額	0 百万円

## 全体附属明細書

## 1. 全体貸借対照表の内容に関する明細

## (1) 資産項目の明細

## ①有形固定資産の明細

(単位:円)

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	本年度末 減損損失累計額 (G)	本年度減損額 (H)	差引本年度末残高 (D)-(E)-(G) (I)
事業用資産	6,156,084,406	55,811,437	2,062,000	6,209,833,843	3,488,160,128	104,877,952	-	-	2,721,673,715
土地	1,192,295,377	26,775,650	10,000	1,219,061,027	-	-	-	-	1,219,061,027
立木竹	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建物	4,378,155,502	10,394,987	-	4,388,550,489	3,166,708,038	78,360,071	-	-	1,221,842,451
工作物	583,581,527	11,124,000	-	594,705,527	321,452,090	26,317,881	-	-	273,253,437
船舶	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	2,052,000	7,516,800	2,052,000	7,516,800	-	-	-	-	7,516,800
インフラ資産	7,183,525,003	216,571,650	36,716,880	7,363,379,773	3,339,794,800	141,767,152	-	-	4,023,584,973
土地	216,245,667	10,453,330	-	226,698,997	-	-	-	-	226,698,997
建物	72,195,055	18,788,360	-	90,983,415	26,623,674	2,504,537	-	-	64,359,741
工作物	6,884,034,681	138,762,680	-	7,022,797,361	3,313,171,126	139,262,615	-	-	3,709,626,235
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	11,049,600	48,567,280	36,716,880	22,900,000	-	-	-	-	22,900,000
物品	1,628,094,906	7,890,000	14,000,000	1,621,784,906	1,309,015,203	101,336,665	-	-	312,769,703
合計	14,967,704,315	280,073,087	52,778,880	15,194,998,522	8,136,970,131	347,981,769	-	-	7,058,028,391

## 連結附属明細書

## 1. 連結貸借対照表の内容に関する明細

## (1) 資産項目の明細

## ①有形固定資産の明細

(単位:円)

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	本年度末 減損損失累計額 (G)	本年度減損額 (H)	差引本年度末残高 (D)-(E)-(G) (I)
事業用資産	6,360,248,947	146,428,996	2,570,117	6,504,107,826	3,608,074,605	113,430,522	-	-	2,896,033,221
土地	1,224,913,977	51,544,881	10,000	1,276,448,858	-	-	-	-	1,276,448,858
立木竹	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建物	4,485,048,845	72,003,625	686	4,557,051,784	3,253,558,776	81,063,879	-	-	1,303,493,008
工作物	648,234,125	15,354,985	507,431	663,081,679	354,515,829	32,366,643	-	-	308,565,850
船舶	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	2,052,000	7,525,505	2,052,000	7,525,505	-	-	-	-	7,525,505
インフラ資産	7,167,341,968	216,571,650	36,716,880	7,347,196,738	3,339,794,800	141,767,152	-	-	4,007,401,938
土地	200,062,632	10,453,330	-	210,515,962	-	-	-	-	210,515,962
建物	72,195,055	18,788,360	-	90,983,415	26,623,674	2,504,537	-	-	64,359,741
工作物	6,884,034,681	138,762,680	-	7,022,797,361	3,313,171,126	139,262,615	-	-	3,709,626,235
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	11,049,600	48,567,280	36,716,880	22,900,000	-	-	-	-	22,900,000
物品	1,765,607,266	18,278,797	16,408,557	1,767,477,506	1,413,579,128	106,384,547	-	-	353,898,378
合計	15,293,198,181	381,279,443	55,695,554	15,618,782,070	8,361,448,534	361,582,221	-	-	7,257,333,537

## 全体貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	11,968,288,862	固定負債	5,227,390,463
有形固定資産	7,058,028,391	地方債	3,111,589,478
事業用資産	2,721,673,715	長期未払金	-
土地	1,219,061,027	退職手当引当金	1,015,923,000
立木竹	-	損失補償等引当金	65,952,000
建物	4,388,550,489	その他	1,033,925,985
建物減価償却累計額	△3,166,708,038	流動負債	423,528,442
工作物	594,705,527	1年内償還予定地方債	241,233,304
工作物減価償却累計額	△321,452,090	未払金	36,777,290
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	55,952,816
航空機	-	預り金	50,561,900
航空機減価償却累計額	-	その他	39,003,132
その他	-	負債合計	5,650,918,905
その他減価償却累計額	-	【純資産の部】	
建設仮勘定	7,516,800	固定資産等形成分	12,635,705,663
インフラ資産	4,023,584,973	余剰分(不足分)	△4,787,117,628
土地	226,698,997		
建物	90,983,415		
建物減価償却累計額	△26,623,674		
工作物	7,022,797,361		
工作物減価償却累計額	△3,313,171,126		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	22,900,000		
物品	1,621,784,906		
物品減価償却累計額	△1,309,015,203		
無形固定資産	12,951,178		
ソフトウェア	12,856,640		
その他	94,538		
投資その他の資産	4,897,309,293		
投資及び出資金	235,122,000		
有価証券	100,000,000		
出資金	135,122,000		
その他	-		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	12,790,499		
長期貸付金	56,532,654		
基金	4,593,205,516		
減債基金	163,807,832		
その他	4,429,397,684		
その他	-		
徴収不能引当金	△341,376		
流動資産	1,531,218,078		
現金預金	828,582,712		
未収金	34,941,145		
短期貸付金	-		
基金	667,416,801		
財政調整基金	667,416,801		
減債基金	-		
棚卸資産	407,903		
その他	-		
徴収不能引当金	△130,483		
資産合計	13,499,506,940	純資産合計	7,848,588,035
		負債及び純資産合計	13,499,506,940



【様式第2号】

## 全体行政コスト計算書

自 平成29年4月1日  
至 平成30年3月31日

(単位:円)

科目	金額
経常費用	5,017,666,798
業務費用	2,424,519,915
人件費	835,907,163
職員給与費	705,639,478
賞与等引当金繰入額	55,952,816
退職手当引当金繰入額	31,303,000
その他	43,011,869
物件費等	1,539,357,704
物件費	968,909,398
維持補修費	221,238,799
減価償却費	349,066,969
その他	142,538
その他の業務費用	49,255,048
支払利息	28,346,830
徴収不能引当金繰入額	282,230
その他	20,625,988
移転費用	2,593,146,883
補助金等	2,150,631,238
社会保障給付	253,084,415
他会計への繰出金	187,260,533
その他	2,170,697
経常収益	271,371,849
使用料及び手数料	165,924,817
その他	105,447,032
純経常行政コスト	4,746,294,949
臨時損失	63,940,099
災害復旧事業費	47,446,099
資産除売却損	-
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	16,494,000
その他	-
臨時利益	62,766,459
資産売却益	62,766,459
その他	-
純行政コスト	4,747,468,589

## 全体純資産変動計算書

自 平成29年4月1日  
至 平成30年3月31日

(単位:円)

科目	合計	固定資産 等形成分	
		固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)
前年度末純資産残高	8,160,540,688	12,774,592,234	△4,614,051,546
純行政コスト(△)	△4,747,468,589		△4,747,468,589
財源	4,435,525,935		4,435,525,935
税金等	3,264,930,490		3,264,930,490
国県等補助金	1,170,595,445		1,170,595,445
本年度差額	△311,942,654		△311,942,654
固定資産等の変動(内部変動)		△138,876,571	138,876,571
有形固定資産等の増加		254,916,847	△254,916,847
有形固定資産等の減少		△351,118,970	351,118,970
貸付金・基金等の増加		122,420,271	△122,420,271
貸付金・基金等の減少		△165,094,719	165,094,719
資産評価差額	-	-	
無償所管換等	△10,000	△10,000	
その他	1	-	1
本年度純資産変動額	△311,952,653	△138,886,571	△173,066,082
本年度末純資産残高	7,848,588,035	12,635,705,663	△4,787,117,628

【様式第4号】

## 全体資金収支計算書

自 平成29年4月1日  
至 平成30年3月31日

(単位:円)

科目	金額
<b>【業務活動収支】</b>	
業務支出	4,624,617,241
業務費用支出	2,031,470,358
人件費支出	803,586,749
物件費等支出	1,179,126,862
支払利息支出	28,346,830
その他の支出	20,409,917
移転費用支出	2,593,146,883
補助金等支出	2,150,631,238
社会保障給付支出	253,084,415
他会計への繰出支出	187,260,533
その他の支出	2,170,697
業務収入	4,614,250,691
税収等収入	3,266,068,608
国県等補助金収入	1,075,782,925
使用料及び手数料収入	165,103,584
その他の収入	107,295,574
臨時支出	47,446,099
災害復旧事業費支出	47,446,099
その他の支出	-
臨時収入	2,379,000
<b>業務活動収支</b>	<b>△55,433,649</b>
<b>【投資活動収支】</b>	
投資活動支出	351,482,374
公共施設等整備費支出	232,322,217
基金積立金支出	119,160,157
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	-
その他の支出	-
投資活動収入	302,072,096
国県等補助金収入	50,333,036
基金取崩収入	159,950,000
貸付金元金回収収入	-
資産売却収入	62,766,460
その他の収入	29,022,600
<b>投資活動収支</b>	<b>△49,410,278</b>
<b>【財務活動収支】</b>	
財務活動支出	336,016,793
地方債償還支出	285,923,216
その他の支出	50,093,577
財務活動収入	335,803,132
地方債発行収入	296,800,000
その他の収入	39,003,132
<b>財務活動収支</b>	<b>△213,661</b>
<b>本年度資金収支額</b>	<b>△105,057,588</b>
前年度末資金残高	895,157,152
<b>本年度末資金残高</b>	<b>790,099,564</b>
<b>前年度末歳計外現金残高</b>	<b>35,878,902</b>
<b>本年度歳計外現金増減額</b>	<b>2,604,246</b>
<b>本年度末歳計外現金残高</b>	<b>38,483,148</b>
<b>本年度末現金預金残高</b>	<b>828,582,712</b>

## 【全体財務書類 注記事項】

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

##### ① 有形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

##### ア 昭和 59 年度以前に取得したもの……………再調達原価

ただし、道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。

##### イ 昭和 60 年度以後に取得したもの

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

ただし、取得原価が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。

##### ② 無形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

#### (2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

##### ① 満期保有目的有価証券……………償却原価法（定額法）

##### ② 出資金

市場価格のないもの……………出資金額

#### (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

##### ① 貯蔵品……………総平均法による低価法

#### (4) 有形固定資産等の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 15 年～45 年

工作物 10 年～60 年

物品 2 年～25 年

##### ② 無形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

##### ③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法

#### (5) 引当金の計上基準及び算定方法

① 徴収不能引当金

過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

② 退職手当引当金

期末自己都合要支給額から、奈良県市町村総合事務組合への加入時以降の負担金の累計額から既に本村職員に対し退職手当として支給された額の総額を控除した額に、同組合における積立金額の運用益のうち本村へ按分される額を加算した額を控除した額を計上しています。

③ 損失補償等引当金

履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。

④ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当、勤勉手当等及びそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(6) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(7) 連結資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金及び要求払預金）

なお、現金及び現金同等物には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含みません。

(8) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

ただし、一部の連結対象会計については、税抜方式によっています。

2 追加情報

(1) 連結対象会計

会計名	区分	連結の方法	比例連結割合
水道事業会計	地方公営事業会計 (地方公営企業会計)	全部連結	—
国民健康保険特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
介護保険特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
後期高齢者医療特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—

連結の方法は次のとおりです。

① 地方公営企業会計は、すべて全部連結の対象としています。

ただし下水道事業特別会計は、地方公営企業法の財務規定等の適用に向けた作業に着手している（平成 29 年度までに着手かつ集中取組期間内に当該規定等を適用）ため、連結対象外としています。

なお、下水道事業特別会計の地方債残高は 1,790 百万円、同会計に対する一般会計繰出金は 187 百万円であり、同繰出金は行政コスト計算書の「その他（移転費用）」、資金収支計算書の「その他の支出（移転費用支出）」に含めて計上しています。

(2) 出納整理期間

地方自治法第 235 条の 5 に基づき出納整理期間を設けられている会計においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

なお、出納整理期間を設けていない会計と出納整理期間を設けている会計との間で、出納整理期間に現金の受払い等があった場合は、現金の受払い等が終了したものとして調整しています。

(3) 表示単位未満の取扱い

百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。

## 連結貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	12,225,664,050	固定負債	5,331,328,170
有形固定資産	7,257,333,537	地方債等	3,179,085,887
事業用資産	2,896,033,221	長期未払金	-
土地	1,276,448,858	退職手当引当金	1,118,243,805
立木竹	-	損失補償等引当金	-
建物	4,557,051,784	その他	1,033,998,478
建物減価償却累計額	△3,253,558,776	流動負債	487,484,729
工作物	663,081,679	1年内償還予定地方債等	249,724,010
工作物減価償却累計額	△354,515,829	未払金	64,861,815
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	138,240
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	62,799,920
航空機	-	預り金	57,191,162
航空機減価償却累計額	-	その他	52,769,582
その他	-		
その他減価償却累計額	-	負債合計	5,818,812,899
建設仮勘定	7,525,505		
インフラ資産	4,007,401,938	【純資産の部】	
土地	210,515,962	固定資産等形成分	12,902,509,284
建物	90,983,415	余剰分(不足分)	△4,659,395,110
建物減価償却累計額	△26,623,674	他団体出資等分	-
工作物	7,022,797,361		
工作物減価償却累計額	△3,313,171,126		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	22,900,000		
物品	1,767,477,506		
物品減価償却累計額	△1,413,579,128		
無形固定資産	13,432,506		
ソフトウェア	13,337,968		
その他	94,538		
投資その他の資産	4,954,898,007		
投資及び出資金	102,822,000		
有価証券	100,000,000		
出資金	2,822,000		
その他	-		
長期延滞債権	12,843,005		
長期貸付金	50,000,000		
基金	4,789,581,284		
減債基金	163,807,832		
その他	4,625,773,452		
その他	-		
徴収不能引当金	△348,282		
流動資産	1,836,263,023		
現金預金	961,446,392		
未収金	85,789,021		
短期貸付金	-		
基金	676,845,234		
財政調整基金	676,845,234		
減債基金	-		
棚卸資産	111,511,656		
その他	822,302		
徴収不能引当金	△151,582		
繰延資産	-		
資産合計	14,061,927,073	純資産合計	8,243,114,174
		負債及び純資産合計	14,061,927,073

【様式第2号】

## 連結行政コスト計算書

自 平成29年4月1日  
至 平成30年3月31日

(単位:円)

科目	金額
経常費用	6,179,980,646
業務費用	2,909,654,114
人件費	1,010,500,296
職員給与費	873,320,927
賞与等引当金繰入額	62,799,920
退職手当引当金繰入額	31,303,000
その他	43,076,449
物件費等	1,820,838,475
物件費	1,216,830,828
維持補修費	221,593,707
減価償却費	370,902,797
その他	11,511,143
その他の業務費用	78,315,343
支払利息	28,576,717
徴収不能引当金繰入額	310,235
その他	49,428,391
移転費用	3,270,326,532
補助金等	1,899,565,774
社会保障給付	1,181,165,059
その他	189,595,699
経常収益	626,196,923
使用料及び手数料	168,555,838
その他	457,641,085
純経常行政コスト	5,553,783,723
臨時損失	48,852,621
災害復旧事業費	47,446,099
資産除売却損	1,406,522
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	73,591,553
資産売却益	62,865,716
その他	10,725,837
純行政コスト	5,529,044,791



## 連結純資産変動計算書

自 平成29年4月1日  
至 平成30年3月31日

(単位:円)

科目	合計	固定資産 等形成分		余剰分 (不足分)	他団体出資等分
前年度末純資産残高	8,437,717,609	13,044,785,933		△4,607,068,324	-
純行政コスト(△)	△5,529,044,791			△5,529,044,791	-
財源	5,231,715,951			5,231,715,951	-
税収等	3,676,287,549			3,676,287,549	-
国県等補助金	1,555,428,402			1,555,428,402	-
本年度差額	△297,328,840			△297,328,840	-
固定資産等の変動(内部変動)					
有形固定資産等の増加					
有形固定資産等の減少					
貸付金・基金等の増加					
貸付金・基金等の減少					
資産評価差額	-				
無償所管換等	17,208				
他団体出資等分の増加	-				
他団体出資等分の減少	-				
比例連結割合変更に伴う差額	△887				
その他	102,709,084				
本年度純資産変動額	△194,603,435	△142,276,649		△52,326,786	-
本年度末純資産残高	8,243,114,174	12,902,509,284		△4,659,395,110	-

【連結財務書類 注記事項】

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

① 有形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

ア 昭和 59 年度以前に取得したもの……………再調達原価

ただし、道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。

イ 昭和 60 年度以後に取得したもの

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

ただし、取得原価が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。

② 無形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

(2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的有価証券……………償却原価法（定額法）

② 出資金

市場価格のないもの……………出資金額

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

① 貯蔵品……………総平均法による低価法

② 商品……………先入先出法による期末単価基準

(4) 有形固定資産等の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 15 年～45 年

工作物 10 年～60 年

物品 2 年～25 年

② 無形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法

(5) 引当金の計上基準及び算定方法

① 徴収不能引当金

過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

② 退職手当引当金

期末自己都合要支給額を計上しています。

ただし、一部の連結対象団体においては、主として期末における退職給付債務及び年金資産の見込み額に基づき計上しています。

③ 損失補償等引当金

履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。

④ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当、勤勉手当等及びそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(6) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(7) 連結資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金及び要求払預金）

なお、現金及び現金同等物には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含みます。

(8) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

ただし、一部の連結対象団体（会計）については、税抜方式によっています。

2 追加情報

(1) 連結対象会計

団体（会計）名	区分	連結の方法	比例連結割合
水道事業会計	地方公営事業会計 (地方公営企業会計)	全部連結	—
国民健康保険特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
介護保険特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
後期高齢者医療特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—

奈良県市町村総合事務組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	議会・総務・会館管理 事業：●% 2.56% 非常勤職員公務災害 補償事業：●% 2.74%
奈良広域水質検査センター組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	1.82%
奈良県広域消防組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	●%一般0.72%
奈良県後期高齢者医療広域連合	一部事務組合・広域連合	比例連結	0.69%特会4.03%
飛鳥広域行政事務組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	12.80%
明日香村土地開発公社	地方三公社	全部連結	100%
明日香村地域振興公社	第三セクター等	全部連結	100%

連結の方法は次のとおりです。

- ① 地方公営企業会計は、すべて全部連結の対象としています。

ただし下水道事業特別会計は、地方公営企業法の財務規定等の適用に向けた作業に着手している（平成29年度までに着手かつ集中取組期間内に当該規定等を適用）ため、連結対象外としています。

なお、下水道事業特別会計の地方債残高は1,790百万円、同会計に対する一般会計繰出金は187百万円であり、同繰出金は行政コスト計算書の「その他（移転費用）」に含めて計上しています。

- ② 一部事務組合・広域連合は、各構成団体の経費負担割合等に基づき比例連結の対象としています。

ただし奈良県市町村総合事務組合については、連結財務書類の貸借対照表に本村の持分相当の退職手当にかかる基金及び退職手当支給準備金を計上することをもって連結したものとみなしています。

- ③ 地方三公社は、すべて全部連結の対象としています。

- ④ 第三セクター等は、出資割合等が50%を超える団体（出資割合等が50%以下であっても業務運営に実質的に主導的な立場を確保している団体を含みます。）は、全部連結の対象としています。また、いずれの地方公共団体にとっても全部連結の対象とならない第三セクター等については、出資割合等や活動実績等に応じて、比例連結の対象としています。

## (2) 出納整理期間

地方自治法第235条の5に基づき出納整理期間を設けられている団体（会計）においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

なお、出納整理期間を設けていない団体（会計）と出納整理期間を設けている団体（会計）との間で、出納整理期間に現金の受払い等があった場合は、現金の受払い等が終了したものと調整しています。

(3) 表示単位未満の取扱い

百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。